



## 「夢に近づく計算式」

校長 市橋 英雄

今年度の学校便りも最終号となりました。今回は令和元年度 第43回 卒業証書授与式において式辞として準備した内容を抜粋して紹介致します。

三月に入ってから、この式辞を書くにあたり、一つの新聞記事を思い出しました。それは岩内町にもある「アイン薬局」の会社、調剤薬局の最大手アインファーマシーズ社長大谷喜一さんの記事です。

彼は、北海道浜頓別生まれ。家は漁師。高校は野球留学。甲子園をめざす野球部員が二〇〇名を超す、札幌、北海高校へ。過酷な練習と球拾いの日々。頑張っ、頑張っ、頑張っレギュラーになります。勝って当たり前前の強豪チーム。しかし、3年生、最後の夏、予想外の敗退を期します。自分たちは最強の常勝チームであるという油断があったそうです。結局、3年生のレギュラーで甲子園を経験していないのは、彼ともう一人だけでした。「実力や技術があっても、気持ちになければ勝てない」と痛感し大きな挫折を経験することになりました。その後、野球以外のことをやろうと決意。一年間の浪人生活を経て、大学の薬学部へ進学。さらにアメリカに語学留学。帰国後、サラリーマン生活を経て起業。

彼は、今の自分があるのは、高校で「油断しないこと」を学び、その後、あきらめずに頑張り、別の何かを発見することができたからだ振り返ります。以来、入社式で新入社員には次のような《計算式》を示すことにしたのだそうです。

「時間」×「能力」×「考え方」＝ 「夢」

夢に近づくための《計算式》。

「時間」は、マイナス（-）になることはありません。「能力」も全くない人なんていません。ところが「考え方」は、プラス（+）にも、マイナス（-）にもなるのです。つまり、どんなに「能力」が高く、どんなに「時間」をかけても、「考え方」がマイナス（-）なら、この計算式では、結果がマイナス（-）になってしまうのです。夢は遠のきます。しかし、反対に、「もう一度、やればいい!」「失敗は、チャンスだ!」と、ピンチの時でもプラス（+）の「考え方」ができれば、夢は、必ず実現に近づきます。

どんな人間だって、色々なことにぶつかり、様々な苦勞、失敗があるものです。でも、それを乗り越えていくカギは、意欲や考え方なのです。あきらめないこと、投げ出さないことで、夢は近づくのです。〈後略〉

この1年間、子どもたちの頑張りや成長を目の当たりにし、その未来への可能性を強く感じる事ができました。その未来にとって最も大切なもの、それは《子どもたち自身の気持ち》だと考えます。「能力」でも「時間」でもない、それ以前に「考え方」が大切。そんな前向きな姿勢で、これからも生活して行ってほしいと強く願います。

保護者、地域の皆様におかれましては、今年度も1年間、西小学校の教育活動に対し、ご理解とご協力いただいたこと、心より感謝しております。また新たな年度が始まりますが、今後も岩内西小学校へのご支援を、よろしくお願い致します。

# 大きく羽ばたけ36名の卒業生

3月19日(木)は、令和元年度の卒業証書授与式でした。今年度は、保護者の皆様や在校生の参加がなく少し寂しかったのですが、教職員が見守る中、36名の卒業生が6年間の集大成として式に臨みました。卒業生は、一人一人が6年間の道のりを振り返り、中学校への決意を新たにしました。



卒業生の皆さん、ご卒業、本当におめでとうございます。これからも、笑顔と感謝の心を忘れず、自分

の夢の実現のために努力を積み重ね、充実した中学校生活を送ってくれることを願っています。

## 教職員12名転出「お世話になりました」

この度の人事異動によりまして、下記の教職員が本校を離任することとなりました。皆様からたくさんの御支援を賜り、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

- ○○ ○○ 校長(○○○小学校へ)
- ○○ ○○ 教頭(○○小学校へ)
- ○○ ○○○ 教諭(○○小学校へ)
- ○○ ○○ 教諭(○○○小学校へ)
- ○○ ○○ 養護教諭(○○小学校へ)
- ○○ ○○ 期限付教諭(○○中学校へ 新採用)
- ○○ ○○ 期限付教諭(○○○小学校へ)
- ○○ ○○ 期限付教諭(任期满了 退職)
- ○○ ○○ 期限付教諭(任期满了 退職)
- ○○ ○○ 事務職員(○○中学校へ)

==町職員について==

- ◇ ○○ ○○○ 支援員(退職)
- ◇ ○○ ○○○ 事務補(退職)



## <西小っ子の活躍>

※敬称略

### ☆ 第65回岩内町少年スキー大会

2月16日(日) (IWANAI RESORT)

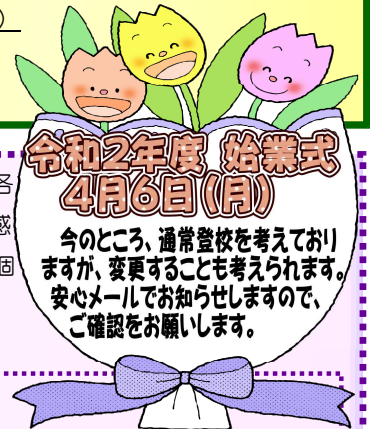
1年	男子	1位	□□ □□
2年	女子	1位	□□ □□
		2位	□□ □□
3年	男子	3位	□□ □□
	女子	2位	□□ □□
5年	男子	2位	□ □□

### 【岩内町文化芸術表彰】

#### ☆ 芸術文化奨励賞

1年 □□ □□□

全道規模のコンテスト(第11回 北海道出光子どもお絵かきコンテスト)で入賞(低学年の部佳作)



## 春休みの生活について

学校が臨時休業となって約1カ月。各ご家庭においては、新型コロナウイルス感染症予防のためにご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございます。春休みも、引き続き、個人個人がこれまで同様の感染予防対策に取り組みながら、自己の健康管理に努めることが重要です。

春休み中の生活では、学校として次のことを重点的に指導します。ご協力ください。

- 計画的な家庭学習や家族の一員として家事の手伝い等にとりくむことができるようお願いします。
- 安全安心を確保する観点から、不要不急の外出を避けるとともに、外出が必要な際も人が集まる場所や交通機関の利用をできるだけさけるなど、感染予防に努め、健康に十分注意してください。
- 日々のお子様の心身の状況の変化に気を配るとともに、声かけや会話を通して、心身の健康と安全安心への配慮をお願いします。
- スマートフォンやゲームなど、過度な使用とならないよう、家庭においてお子様との話し合いを通じてルールづくりに努めていただきますようお願いいたします。
- 自転車は、各ご家庭で点検をした後に乗るようにしてください。